



第18回日本再生医療学会総会 共催学術セミナー28

日時： 2019年3月23日（土） 12:30～13:20

会場： 第6会場（神戸国際会議場 3F 国際会議室）



多発性骨髄腫に対する 新規CAR-T細胞療法

CAR T細胞療法は新しい非常に強力な細胞遺伝子治療として注目を浴びているが、その標的となるがん特異的標的抗原の同定が困難である。我々は活性型インテグリンβ7に特異的なモノクローナル抗体由来MMG49 CAR T細胞療法が多発性骨髄腫特異的な抗腫瘍活性を持つことを示した。この結果は、細胞膜タンパクの発現自体ががん特異性を有さなくても、その活性化型構造が癌免疫療法の標的となり得ることを示している。

演者： 保仙 直毅

（大阪大学大学院医科系研究科 癌幹細胞制御学寄附講座）

座長： 木村 正伸

（タカラバイオ株式会社 遺伝子医療事業部）

本共催学術セミナーは整理券制となります。整理券をお持ちの方より優先的にご入場いただけます。セミナー当日の整理券配布場所・時間は下記の通りです。

【配布時間】3月23日（土）7:30～11:30

【配布場所】神戸国際展示場 2号館1F ロビー

【ご注意】整理券はセミナー開始5分後に無効となります。

共催：第18回日本再生医療学会総会
タカラバイオ株式会社

Clontech TaKaRa cellartis